



藤枝ロータリークラブ会報

通常例会／小杉苑

会長:平野 純也
副会長:土屋 富士子

幹事:増田 貴行
副幹事:澤部 小百合/太田 暢裕

● 会長 報告

平野 純也君



皆さん こんにちは

昨日までゴールデンウィークという方は多かったと思いますが、皆さまはい

かがお過ごしでしたか？私は、息子と高草山へ山登りをしてきました。焼津市坂本にある林叟院（りんそういん）というお寺から出発し、登りで約 1 時間 30 分ほどかかり、標高 501 メートルの山頂まで登り切りました。とても天気の良い日でしたので、途中で、焼津市内を一望することもでき、とてもいい景色を見ることができました。山登りはいい運動にもなりますし、気分転換にもいいなあと思いました。

登山初心者にも登りやすい、ちょうどいい山が、こんなに近くにあるのは、とてもいい環境だと思いました。今回、久しぶりに山登りをしましたが、次は高草山のとなりの「満観峰」や、さらにもう少し標高の高い山にも挑戦してみたいと思いました。

さて、ロータリーの 5 月月間テーマは、「青少年奉仕月間」です。ロータリーは、次世代のリーダーを育てることの大切さを信じています。私たちのプログラムは、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるよう応援します。主なプログラムを 3 つ紹介します。

1. インターアクトクラブ： 12～18 歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。インターアクトクラブでは、友だちと一緒に楽しみながらロータリーの「超我の奉仕」を学び、行動力を身につけます。

2. ロータリー青少年指導者養成プログラム： リーダーシップを発揮したい、自分の可能性を広げたい、世界を変えたい。そんな考えを実現するための第一歩となるのが、「ロータリー青少年指導者養成プログラム」です。ロータリークラブが実施するこのプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨いています。

3. ロータリー青少年交換： 異文化を理解し、国境を越えた友情と信頼を築く機会をもたらすことを目的に、世界 100 カ国以上で実施されているロータリー青少年交換は、ロータリークラブによる支援の下、15～19 歳の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムとなっています。

「青少年奉仕月間」を通じて、地域全体で子どもたちの未来を築く意識が高まり、より良い社会を目指す原動力となることを願っています。

さて、今年度も残り 2 カ月を切りました。本日の例会は、年度初めに立てた、年次目標やクラブ戦略計画についての振り返りをする例会となります。来年度にいい形でバトンを渡せるよう、しっかり振り返りを行っていききたいと思います。

● 幹事 報告

増田 貴行君

- ・日本事務局より
青少年奉仕月間リソースのご案内、財団室 NEWS2025 年 5 月号が届きました。
- ・ガバナー事務局より
ミャンマー大地震支援金受付のお知らせが届きました。
- ・静岡第 4 グループガバナー補佐事務局より
インターシティミーティング報告書が届きました。
- ・ロータリー米山記念奨学会より
ハイライトよねやま Vol. 301 が届きました。
- ・藤枝市国際友好協会より
情報誌「F I F S NEWS Vo. 180」、「英

語でしゃべらん会」のご案内が届きました。

- ・藤枝順心中学校 高等学校より
入学式への御列席の御礼のお手紙が届きました。
- ・一般財団法人 比国育英会バギオ基金より
バギオだより 2025 年月号 Vol. 108 が届きました。

● 出席報告

松葉 隆夫君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
28/40 70.00%	31/40 77.50%

(1) 欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

内田君 ○落合君 ○金森君 河森君 ○北島君
○小西君 ○鈴木君 ○武田君 ○玉木君
○松田君 望月君 ○八木君 杉浦君

※○印は欠席連絡あり

(2) メイクアップ者

北島 毅君 (島田 R C)

● ゲスト

米山奨学生 リ・ジュウさん



● スマイルBOX

松葉 隆夫君

- ・麻雀同好会
4 月定例会
- ・勝又徹君
お祝ありがとうございます。4 回目の年男となりました。ゴールデンウオークは久しぶりに家族でゆっくり過ごすことができ、今日からまたはりきっていこうと思います。
- ・太田暢裕君
結婚して早くも 27 年目になりました。これからはぬれ落ち葉と言われてもピッタリ寄りそ

っていきます。

- ・朝比奈茂輝君
結婚 18 年になります。ありがとうございます。
- ・島村武慶君
結婚記念のお祝いありがとうございます。
37 周年になりました。引続きがんばります。
- ・村松繁君
ゴールデンウィークを使い妻と 2 人で旅行してきました。これからも大切にしたいと思います。プレゼント妻もよろこぶと思います。
ありがとうございます。

スマイル累計額 99,697 円

● 委員会卓話

戦略計画検討リーダー

江崎 晴城君

【クラブビジョン】

私たちは良き伝統を守りながら、時代の変化に対応し地域に不可欠な奉仕活動を実践する魅力あるクラブを目指します



会長 平野純也君

【第 4 段階】進捗の確認 目標への進み具合はどうか？

- ・会員満足度調査を実践する
- ・目標に向けた進捗を確認する
- ・目標を達成できなかった場合、その理由を特定する
- ・次年度に向けクラブ健康チェックを実施する



会長エレクト 代読 太田 暢裕君

【継続段階】進捗の確認 目標への進み具合をチェックする

- ・前年度会員満足度調査結果を分析し改善策を計画に盛り込む
- ・会員満足度調査を実施する
- ・年次目標に向けた進捗を確認する



施する

- ・目標を達成できなかった場合、その理由を特定する
- ・行動計画を見直し、調整する
- ・次年度に向けクラブ健康チェックを実施

● 奨学金授与

リ・ジュウさん



● ロータリーの友紹介 村松 繁君

『ロータリーの友 5月号紹介』
みなさんこんにちは。ロータリーの友 紹介の村松です。よろしくお願いします。

5月は「青少年奉仕月間」です。

まず、7ページをご覧ください。

「ミライへの扉を開く」～地域を挙げてプログラミングコンテスト開催～の大きな文字の見出しに目がいきます。デジタル先進都市をつくろうと活動を進める、東京八王子ロータリークラブの挑戦が紹介されています。『2020年7月には、理科教材提供事業で縁のできた八王子市教育委員会から「未来を見据え、デジタル教育を推進したいが、どのような形ならロータリーから援助がうけられるか」と問い合わせがありました。』とあります。教育委員会から、補助金事業についてこのような問い合わせが来るようになるには、地道な事業活動を継続しておこなっていたに違い無いと思います。そのあと、先進的な小学校を見学したロータリアンは実際に子供たちが教材を活用してゲームを制作している授業に驚きます。そして、2021年に第一回プログラミングコンテストの開催にこぎつけます。第2回、第3回と規模が拡大していきますが、ロータリークラブでは途中、「一般社団法人 八王子デジタル教育支援協議会」を設立しています。なんというパワーでしょう。是非、この記

事をお読みください。この記事の最後の文章が心に残ったので、11ページの最後の文章を読み上げます。

『海外ではすでに、自動運転車が走り、ドローンが街の上空を飛び交い、多くの荷物を運んでいるそうです。世界は急速に変わります。変化の礎となるのが、子どもたちへの教育です。日本のロータリークラブは現実を見つめ、次代を見つめた夢を描けているのでしょうか？地域の発展なくして、ロータリーの未来はあり得ません。全国のクラブが友情の下に団結し、地域とも一体となって、時代に即した教育支援を担えるようになれば、と願っています。』

続いて12ページの下の記事をチェックしてみてください。

『昨年9月の地区ロータリー財団セミナーの講師として、どうしても尾身茂先生に・・・人脈をたどってダメ元でお願いしたところ、本当におこしいただくことが決定。』ということで、2660地区で尾身先生をお招きしたところ、10月にもイベントを開催したという記事です。地域の学生を巻き込んだ一大イベントになったという記事です。

続いて18ページです。

ロータリー関係事務所を編集部が探訪する企画の最終回になります。RI日本事務局への訪問記事です。記事の冒頭、『現在、RIには世界に六つの国際事務局があり、日本事務局はその一つです。』とあります。この記事を読むと、日本がロータリーの中で大変重要なポジションにいることが良くわかります。

続いてたて組に移ります。

4ページからIMのスピーチの要旨になります。

『企業・組織におけるメンタルヘルスはなぜ大事か』という内容です。4ページの下の方の終わりの文章を読みます。『社会的・経済的損失も計算されており、例えば2008年の推計では、精神疾患の年間医療費約4.3兆円に対し、働けなくなったために失われている労働力の損失は6.6兆円と、それを上回る数字になっています。企業でも大きな課題とされています。』とあります。スピーチでは、精神科医の立場から、職場におけるメンタルヘルスの大切さを少し難しい部分もありますが語っています。7ページの下の方に『最近「ニューロダイバーシティ（脳の発達による個人差を多様性と捉え尊重し、違いを社会の中で生かそうという考え方）」と呼

んでいます。覚えられなくても他のことはできるから、ニューロダイバーシティに配慮して才能をもっと伸ばしてあげましょう、というのが最近のトレンドです。』

平野会長が最近立ち上げた会社も、このような考え方と近いのかと思います。

5月のお祝い

おめでとうございます

勝又君



太田暢裕君のご婦人

島村武慶君ご夫妻
朝比奈茂輝君ご夫妻
村松繁君ご夫妻



四つのテスト



ソングリーダー…… 西野 浩史君
ソング…… 君が代・奉仕の理想

《5・6月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
19	20	21	22	23
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
26	27	28	29	30
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
6/2	3	4	5	6
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
9	8	9	10	11
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
16	17	18	19	20
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
23	24	25	26	27
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
30				
閉局				

※ 開局日時は変更になる場合があります。
最新の情報は、ホームページでご確認ください。

事務局

〒426-0037

藤枝市青木 1-11-10 アクセス 21

TEL054-647-2300 FAX054-647-2040

E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

(担当／石上 忠義君)